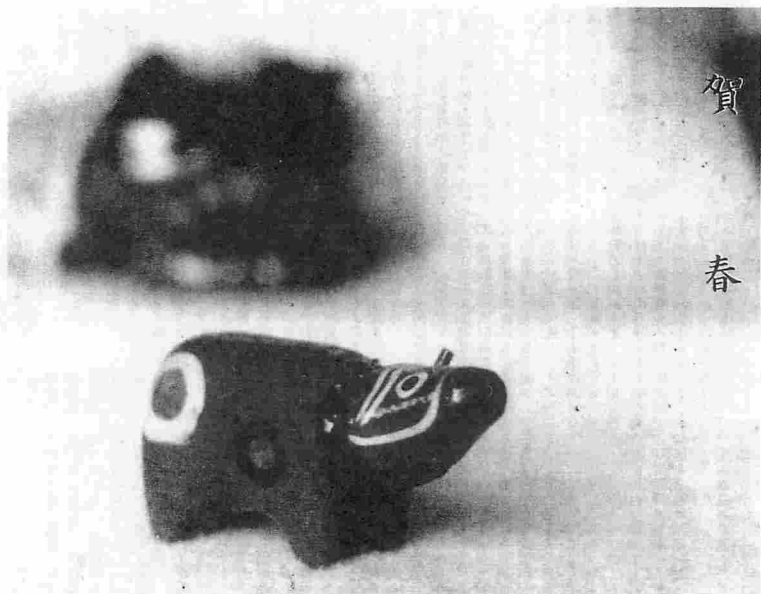


広 報

かわち

発行所 河内村役場 編集 産業開発課企画係 TEL(河内)3番・44番
発行日 昭和48年1月25日 印刷所 竜ヶ崎印刷所

人口と世帯数
人口… 12,157人
男 … 5,745人
女 … 6,412人
世帯… 2,511戸
(1月1日現在)



1973

1月号

No. 86



あけましておめでとうございます

この一年が、みなさまにとって、健康で飛躍な
輝かしい年でありますように……………

ことしも、ゆたかな郷土建設に向って

力強く前進しましょう……………

新年のごあいさつ



村長 杉山 貢

みなさま、明けましておめでとうございます。

さて、就任以来責任の重大

を痛感しながら、初心忘れずの心構えにて、みなさまの御協力のもとに豊かな明るい河内村の建設のため、微力をもつて一歩づつでも前進しつづけてまいりますことは喜びに堪えません。年頭にあたり所感



副市長 岡田 彰吉

を課された責務でありますので、国及び県の施策にあいまして、村財政の範囲内において最大の効果があるよう、努力する覚悟であります。

村民のみなさま、明けましておめでとうございます。ここに希望の新春を迎えるに

躍進の年として、村政全般にわたる内容の充実のため、最大の努力を傾注する所存であります。

心からお祈りいたします。私は、昨年二月村議会議員選挙後始めて招集された村議会に於いて、議長に就任しました。その後、議長の円満な運営と村政の伸展を第一とし

生活の安定と向上をはかるに、まだまだ重要な問題が山積しております。その諸問題を解決することは

直接村政を担当するわれわれ

たします。年頭に当りいささか所信を述べ、ごあいさついたします。常総大橋の下部工事の着

の一端を申し述べ一層の御支援御協力を賜りますようお願い申し上げます。

いまやわが国は、戦後二十七年余り国民の汗と涙の勞苦によって敗戦の荒廃した貧しさのなかから立ち上り、世界中から讃嘆と驚異の目で見られる今日の日本を作りあげてきました。しかし、国民の多

さは、経済的な繁栄の裏面に蓄積されてきた過密過疎それに伴う諸種の公害、弊害これらから解放され、住みよく豊かな地域社会の実現と生きがいのある生活が送られるよう強く望んでいます。私は、この現実を見つめ乍ら村政の

柱に「住みよい村」「豊かな村」そして、「憩い、楽しみ人間性をはぐくむ村」をかげ、その実現のため全力を注ぐ決意であります。

本年は、次の五つを重点目標として施策を推進する考へであります。

一、経済基盤の確立であります。生産性を高め、能率的な産業経済を確立するため、総合農政を推進し、経営の合理化、設備の近代化など振興策を推進するかたわら、農村工業の導入を計り、余剰労働力の村内配備による過疎対策を樹立いたします。

二、教育環境の整備であります。文教施設の整備充実と郷土文化の向上し、豊かな人間性を陶冶し、また学力伸長を計るために促進しなければなりません。その具体化のためにも、教育長に、学識経験豊富な、沼崎正氏を選任、学校教育、社会教育の充実を期する考えであります。学校建設では、生板小学校体育館の建設、源清田小学校プール、建設及び河内中学校、金江津長竿、源清田小学校の校庭拡張整備を重点に推進いたします。

三、土木事業の促進を計ります。常総大橋の下部工事の着

工、県道バイパス線の整備、利根川堤防大走り舗装、万歳橋、お弓橋の永久橋架替及び交通災害対策として通学道路の整備等の実現を計ります。

四、生活不安解消のため福祉行政の推進。即ち村民一人一人が等しく幸せになり、明るく楽しい生活を営みうるようにし、特に恵くまれない人たちに対しては、血の通ったきめの細かい福祉対策を進めます。老人対策としては、老人医療の所得制限の撤廃、「老人人憩いの家」の建設敷地の確保などです。

五、生活環境の整備。公害のない豊かな住みよい生活環境の整備を目指し、水道、し尿ゴミ処理など万全を図り、保健衛生活動を推し進める一方新利根川護岸を清掃し、美化及び水質保全、魚類の生息保護を計り、自然を調査しながら、近郊都市の憩いの場としての、レクリエーションの形成に努力いたします。

以上五つを、本年度の重点事業として、推進する所存でありますので、なお一層の御協力の益々御健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のごあいさついたしました。

第四回定例村議会

第四回定例村議会が十二月十八日(二十日)まで三日間開かれました。

河内村職員の給与に関する条例の一部改正、昭和四十六年度河内村各会計別決算認定の件など十六案件が審議された結果いずれも原案どおり可決されました。

おもな審議事項は、次のとおりです。

△河内村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

村の一般職の給与が昨年四月一日にこれかほり改正されました。これにより、高等中学校卒の初任給は3万6千3百円となります。

△河内村特別職の職員給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

○村長、助役、収入役の給与
村長 二一〇、〇〇〇円
助役 一五四、〇〇〇円
収入役 一四九、〇〇〇円

○議会議員の報酬
議長 五〇、〇〇〇円
副議長 四六、〇〇〇円
議員 四五、〇〇〇円

○教育委員会の委員
委員長 月四五、五〇〇円
委員 月四五、〇〇〇円

○選挙管理委員会の委員
委員長 月額四、八〇〇円
委員 月額四、三〇〇円

○農業委員会の委員

会長 月額七、〇〇〇円
委員 月額五、六〇〇円
と一月一日に改正され、その他各委員の報酬も四月一日から改正されるものです。

△河内村教育委員会、教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例

教育長の給料も一月一日から次のように改正されるものです。

教育長 一三二、〇〇〇円
△河内村文化財保護条例

この条例は、新たに設置されたもので、管内に存する重要な建造物、絵画、彫刻、古文書等の「有形文化財」、演劇、音楽、工芸技術で歴史、芸術上価値の高い「無形文化財」、年中行事の風俗習慣「民俗資料」、貝つか、旧宅、庭園の「記念物」等、歴史、学術、観賞上価値の高い

ものを、教育委員会が文化財に指定し保護して行こうとするものです。

△河内村文化財調査委員に関する条例
文化財に指定する場合、教育委員会が、学識経験のある者十五名を文化財調査委員として任命、委嘱して意見を聞くこととするものです。

△昭和四十七年度一般、特別会計補正予算
○一般会計
才入才出予算の総額にそれぞれに2千5百90万3千円を追加し総額5億6千1百32万6千円となりました。

○国民健康保険特別会計補正予算
事業助成5百17万5千円追加、総額1億4千3百65万8千円、直営診療施設49万5千円追加、総額3千60万6千円となりました。

○常総船橋特別会計補正予算
予算総額に1百45万6千円を追加し、総額7百52万7千円となりました。

△河内村消防団条例の一部を次のとおり改正する。
副団長 年額三八、〇〇〇円
副団長 一九、〇〇〇円
分団長 二一、〇〇〇円
分団長 六、〇〇〇円
指導員 二一、〇〇〇円

教育長就任のあいさつ

教育長 沼崎 正



私は、去る十一月十八日教育長に就任致しました。が、学校教育には、至って無智でありわずかに生板小学校、河内中学校と二校のP・T・A活動をタツチしたくらいで、野人的な存在でありまして、村民のみなさまの御期待に添えることが出来ずさかどおかはなはだ心もとなない次第でありまして、どうか村民のみなさまの力強いご支援をおねがい申し上げます。

幸なことに、杉山村長始めとして、岡田議長、議会議員

のみなさん、学校の諸先生、村有志各位の力つよい御援助をいただいておりますので、安心して勤務しております。

私は、まず教育の第一条件は、人づくりが始まること、今更ながら心に明記し、P・T・A活動の発展と子供達が安心して勉学にはげまされるよう、環境づくり人づくりを進めてまいりたいと思っております。

先生も父兄も修養の度を深め信頼されるP・T・Aとなるよう進進してまいりたいと考えております。

もちろん、社会教育は、公民館活動を重点的にすすめてまいります。河内教育界発展のためなお一段と力強い御指導と御協力をおねがい申し上げます。

行政相談員に
桜井昇氏



国の行政全般についての苦情や、要望、意見などを聞いて、その改善をはかる行政相談委員に桜井昇氏に接してください。

(下金津津、電話九三三六)が行政管理局から委嘱されました。

行政に対する苦情や、要望などおもちの方は気軽に取扱いは無料ですし、自分の名前を秘密にしたい方はご希望にそうよう取扱ってください。

井丹さん

昭和46年度各会計決算

(単位千円)

会計別	才入	才出	差引過不足額
一般会計	457,609,637	433,096,025	24,513,612
国民健康保険計 (事業勘定)	119,551,590	110,524,720	9,026,870
国民健康保険計 (施設勘定)	24,171,628	22,846,873	1,324,755
常総船橋 事業特別会 計	5,865,990	5,865,990	0
計	607,198,845	572,333,608	34,865,237

第四回定例会において、昭和四十六年度一般会計、国民健康保険特別会計、常総船橋事業特別会計総額5億7千2百33万3千円余、簡易水道特別会計の各会計の決算が認定されました。

昭和四十六年度
河内村会計別決算総括表

一般会計
2千4百51万3千の黒字
一般会計の決算は、才入4億5千7百60万9千円、才出4億3千3百9万6千円で、2千4百51万3千の黒字です

才入		
款	金額	%
国庫支出金	70,163	58.7
保険税	40,080	33.5
繰越金	6,231	5.2
繰入金	2,514	2.1
果支出金	450	0.4
諸収入	113	0.1
使用料及手数料		
合計	119,551	100

才出		
款	金額	%
保険給付費	102,974	93.2
総務費	6,189	5.6
保険施設費	1,160	1.1
諸支出金	181	0.1
合計	110,524	100

国保会計(事業勘定)
9百2万6千円の黒字

才入		
款	金額	%
診療収入	22,951	95.0
諸収入	631	2.6
繰越金	540	2.2
使用料及手数料	49	0.2
合計	24,171	100

才出		
款	金額	%
総務費	16,239	71.1
医療費	6,607	28.9
合計	22,846	100

国保会計(施設勘定)
1百32万4千円の黒字

才入		
款	金額	%
地方交付税	236,702	51.7
村税	73,269	16.0
村債	43,600	9.5
県支出金	29,439	6.5
国庫支出金	25,096	5.5
財産収入	11,968	2.6
使用料及手数料	8,367	1.8
諸収入	8,369	1.8
自動車取得税	6,818	1.5
負担金及交付金	5,792	1.3
その他	8,169	1.8
合計	457,609	100

才出		
款	金額	%
教士育木費	128,567	29.7
育木費	73,511	17.0
総務費	66,527	15.4
農林水産費	54,033	12.5
民生衛生費	33,380	7.7
衛生費	28,432	6.6
公債防衛費	22,237	5.1
消費費	12,898	3.0
商工費	12,896	3.0
議費	615	—
合計	433,096	100

簡易水道特別会計
2百68万6千円の赤字
簡易水道特別会計は、複式簿記を採用している関係上、ほう大な紙面を必要とするため、表は登載いたしませんので、ご了承ください。

損益勘定
収益 二二、六九二、三八〇円
費用 二四、六八六、八二二円
差引 △一、九九四、四三二円
固定資産除却損
一、四〇〇、〇〇〇円
繰越利益剰余金
△三、九九一、九七一円
合計 △八、三八六、四〇三円
となりますが、資本剰余金とし、五、七〇〇、〇〇〇円が入りましたので、差引二六八六四〇三円の赤字となります

第八回老人福祉大会

お互に健康で

だれとも仲よく

楽しい毎日を



第八回老人福祉大会は、二月二十二日、河内中学校体育館に、約八百名の会員たちにお集りいただいた。盛大に行なわれました。

大会は、村長や鶴岡良平会長のあいさつのもと、老人クラブ活動の事例発表や、県知事婦人岩上妙子先生のお話しなどがあり、午後は詩吟、老人クラブ会員のかくし芸などがあり楽しい一日を過ごしました。

消防団出初式 火消し。意気盛ん

新春恒例の消防出初式は、一月八日午前九時から、中央公民館前で、二十分間、四百人の消防団員が集まって開かれまし

た。この日、天候にまぐまれず寒い中、服装、機械器具の点検、礼式、永年動統団員など優良団員の表彰が行なわれました。また、会場を十角水路にう



一月十五日、成人の日、河内村では『大人』の仲間入りしたのは、男百十九名、女百三十二名の二百五十一名、その内百九十名が参加して中央公民館において、成人式典が挙行されました。

成人式

河内村の成人 251名

そのあと、成人代表四名による意見発表や、成人を祝福するパレードが催されました。

第三回目をむかえた「意見発表」は、それぞれの職場をとおして社会を見つめ、成人者としての自覚と抱負にみちたもので、青年の意欲と、燃える情熱を感じさせるものがありました。これからの洋々たる諸君の前途を、心から祝福いたします。



おばあちゃん
ありがとう

源清田保村の諸園はまさん(65才)は、保村稲高様前のことを遊場を、きれいな環境で、気持よく遊ぶべ、すこやかに成長して、毎朝早くから掃除してくれま。社会福祉協議会では、さっそく感謝状をおくりお礼のべました。

▽ 一年のうちでいちばん寒い一、二月は赤ちゃんを育てにくい季節です。冬は赤ちゃんをなるべくなら人ごみの中へ連れていかないようにしたいものです。おとなのカゼをうつされやすいからです。やむをえないばあいでも、なるべく早く帰るようにしましょう。

▽ 小学校から高等学校まで仕上げたいせつな時期を迎えます。ことに最終学年の生徒は、進学や就職の問題がからんで、とかく気持が動揺しがちです。家族のかたはあなたがかい目で見まもってあげましょう。

▽ 今年学校を卒業するお子さんの進む道は決まっています。進学や就職にしろ、親の見栄や欲得から選ぶようなことがあっては、お子さんにとってたいへん不幸なことです。正しい道へすすめるよう、よく話しあって決めましょう。



歳末助け合い募金

ありがとうございました

昭和四十七年度歳末助け合い募金につきましては、皆さんのあたたかい心からの協力によりまして36万1千6百7円が寄せられました。

さっそく、生活にめぐまれない方々に配分させていただきました。

なお、また団体等からの募金は次のとおりです。

- 下金老人クラブ一、七〇〇円
- 生板 三、二二六円
- 大鍋 五、二二三円
- 河内みのり会三、二五〇円
- 角崎みのり会 二三八〇円
- 河内村婦人会 七、七二八円

国民年金だより

昭和48年は、福祉優先の年と言われ高齢者並びに身体障害者にとりまして、よりよい年となりますが、この福祉優先と言われながら、ただ聞えるだけで自分の生活環境は以前と少しもかわりないと言われる方が多いのではないのでしょうか。一つに障害

年金の裁定請求状況を見るとわかるように、受給権が発生してから、相当期間がすぎているにもかかわらず相談にこられる人が多いからです。

昨年11月から、障害者の老令福祉年金の年令引下げ支給が取り入れられ、障害者に対する優遇措置がとられましたので、これを機会に、福祉優先の恵恩によくするよう老令障害者は、役場年金係まで、御相談下さい。

- ◎特に、わたきり老人等は、至急御相談下さい。
- ◎年金について詳しく知りたい方は、役場年金係まで お問い合せ下さい。

生板婦人会 三、〇〇〇円
河内中生徒会 七、〇七四円
御協力をいただきました。ありがとうございました。
(河内村社会福祉協議会)

大野精七さんが
母校へ二十万円の寄付

生板九田出身、大野精七(87才、現在札幌市に住む札幌医科大学名誉教授)さんは、母校である生板小学校に、勉学にはげみ立派な人になってほしいと、図書購入代と二十万円寄付してくれました。

生徒たちは、思いがけないおくりものに大よろこびです。おおいに勉強して、立派な人になりますと、胸をはって

○行政相談と心配ごと相談
今度、下金江津桜井さん が、行政相談員に任命されましたので、心配ごと相談員として加わっていただき、組織を強化し事業の推進をはかることになりました。

○相談日 毎月一日・十五日
(当日が、日曜、祭日の場合は翌日)

○場所
老人センター
役場
金江津支所

三ヶ所で行ないますのでぜひご利用ください。
行政のこと、家庭のこと、交通事故のこと、結婚、離婚相談の問題等、どんなことでもお困りの方に、相談に応じます。

編集後記

なお、ご相談は無料です。秘密厳守、親切に相談に応じ問題解決のため、お力そえをしてくれますので、お氣がかり、お出でください。

○公民館行事予定

- 2月6日 草道教室
- 8日 書道
- 11日 書付
- 12日 料理
- 14日 詩吟
- 22日 民謡
- 24日 家庭教育学級

村民のみなさまあけましておめでとうございます。

今年こそわ、「親しまれる広報」を念頭におきまして、編集いたしましたと考えております。どうぞ、ご意見をおきくださいまして、ご教示くださるようお願い申し上げます。

刀水俳句

- 薬牡丹の 日々賞でられて 日々に映ゆ 小川 竹声
- 薬牡丹の 志の白さを 見さわめる 市島 文字
- 絶え間なく 抗打つ音や 春近し 福田 吉山
- 春近き 日脚背に置く 河原牛 大原 辰光
- 紙宵の糸 宵空に線と なりにけり 小原 可道

